



WEB運営、更新がカンタン 「導入」・「乗せ換え」もラクラク

株式会社ネットドリーマーズ



NET DREAMERS

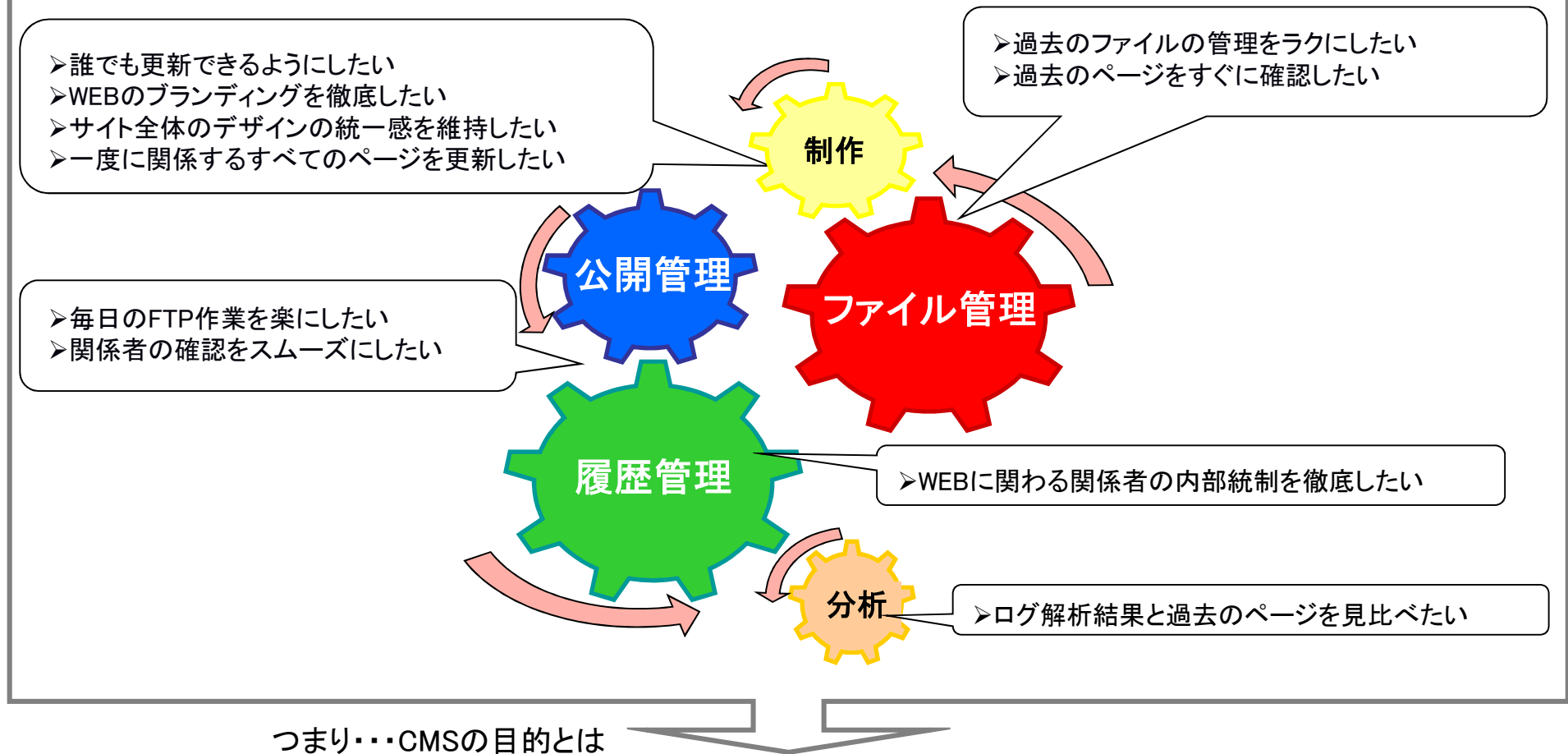
本文書は、株式会社ネットドリーマーズが著作権その他の権利を有する営業秘密(含サプライヤー等第三者が権利を有するもの)です。当社の許可なく複製し利用すること、また漏洩することは「著作権法」「不正競争防止法」によって禁じられています。

Net Dreamers Co.,Ltd. All Rights Reserved.

CMSの基本的な目的	P3
従来のCMSの限界	P4
WEB SPIRAL とは	P5
導入メリット	P7
導入事例	P11
WEB SPIRAL の優位性	P13
システム要件	P15
機能一覧	P16



4つ(+1)の業務をカンタンにするのが、CMSの目的



【制作:カンタン】【公開管理:スムーズ】【ファイル管理:自動で】【履歴管理:いつ、誰が】【+分析:いつでも】である。

従来のCMSの常識

CMSとは、デザインとコンテンツを分離して、テンプレートをもとにページを生成するもの

導入してそのままでは使えない

テンプレート化とコンテンツ移行が必要

導入には綿密な検討と計画が必要

CMSに向かないページがある

HTMLのサイトはそのままでは管理できない

CMSに精通した業者に制作させるべき

導入コストはソフトウェア費用の4~8倍、期間は1.5ヶ月~1年以上かかる

CMSを導入したくても……



・コストが見合わない

・デザインに制約があると困る

・サイトのほとんどが定型化しづらい

・導入した後にコスト高に陥る



は CMSの常識を超えたCMSです！！

導入・乗せ換えが簡単！ 導入時の時間とコストが軽減されます！



導入時の問題点

- ・そのままの移行が出来ないから、時間がかかる。
- ・CMS用にサイトを作り直さなければならず、時間とお金がかかる。
- ・導入後も、サイト制作・運営に関する担当者教育が必要。
- ・導入に時間がかかりすぎて、効果測定がすぐに出来ない！
- ・製品自体・導入設定費用が高い。



なら、最短1日で導入可能。あらゆる面で費用に見合う効果が上がります！

WEB運営の現場で、最も必要とされる機能が使い易く装備されています！！



運用時の問題点

- ・テンプレートに沿ったデザインしかできない。
- ・使い慣れたページ制作ソフトがCMSの導入で使えない。
- ・WEB担当が辞めるのに、今までの情報がわからない。
- ・過去のファイルがすぐに探し出せない。
- ・確認作業に時間がかかって、すぐに更新できない。
- ・いつ、誰がどのような作業をしたのか、いつでも確認をしたい。



は、本当に必要な機能を厳選して装備。使い易さと必要性を重視しました！

導入のし易さ、承認・公開・履歴管理に特化したCMS

HTMLでのページ管理のため、ワンクリックで今のサイトをそのまま取込めます。そのため、たった1日で導入が可能です！

導入メリット 1



「いつ、誰が、どのデータをどのように操作したのか」すぐに確認可能！

導入メリット 2



その日のサイトを一発で再現！過去や未来のファイルを自動で管理出来ます！

導入メリット 3



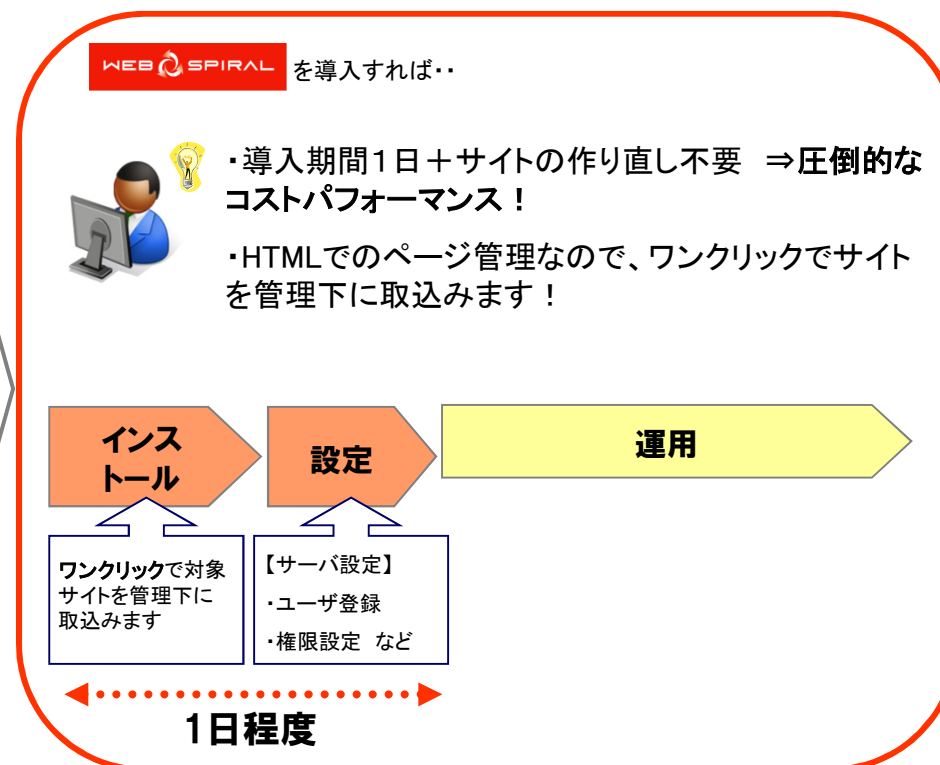
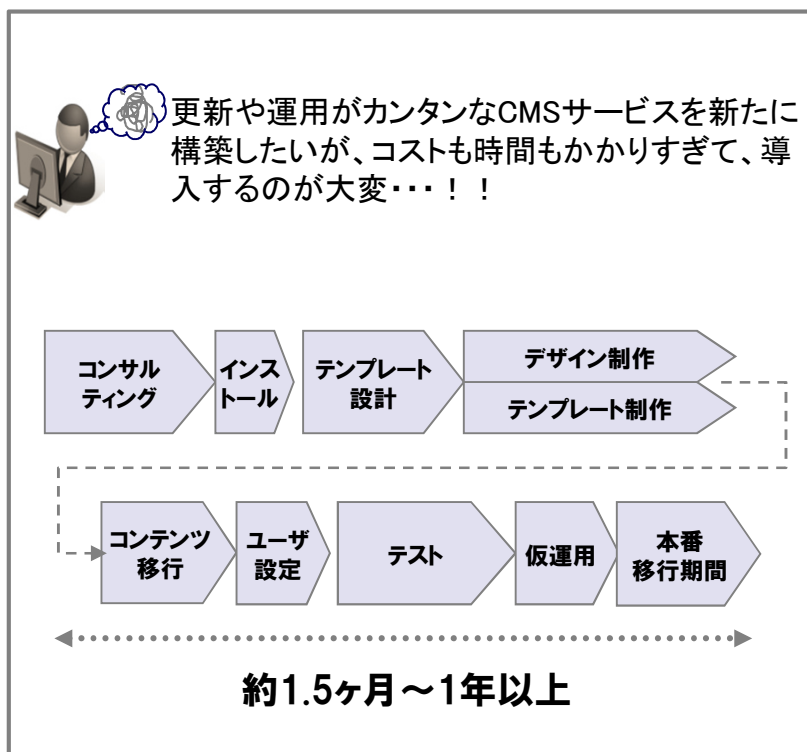
時間通りに自動公開！更新確認も、承認作業もラクラク出来ます！

導入メリット 4



導入メリット 1 ～導入コスト編～

 今のデザインのまま最短1日で導入可能！圧倒的なコストパフォーマンス



従来型 CMS	1ヶ月～1年以上はゆうにかかる	期間	数日で導入でき、すぐ使い始められる	WEB SPIRAL
	改修や再構築が必要	既存サイト	そのまま編集も管理もできる	
	CMSに基づいて制作するのでコスト高	新規サイト	通常のサイト制作後、導入するだけ	
	規模によって数百万～数千万が相場	作業コスト	規模により数十万程度	

導入メリット 2 ～操作履歴管理編～

💡『いつ、誰が、どのデータを、どのように操作したのか』をすぐに確認可能！



・J-SOX法に対応したいが、なかなかこの法律を満たす機能が備わったCMSがない！

・事後に会社の内部でWEB運用調査の必要が発生し、操作履歴を追おうとしたが、まったくわからなかった。

・操作履歴をドキュメントベースで管理しようとしたが、あまりに煩雑で結局諦めた。

・操作履歴をドキュメントベースで管理しているものの、各WEB運用担当との情報共有がとれず、履歴としての精度に問題がある。

・操作履歴を管理しておらず、顧客からの問い合わせに正確な返答が出来ずに信頼を失ってしまった。

WEB SPIRAL

を導入すれば..



J-SOX法遵守が可能！全員の操作履歴をカンタンに確認が出来ます！

日時	スタッフ	処理種別	処理結果、IPアドレス	コメント
2008/01/28 11:54	鈴木	配信予定承認	成功	バスケット#1
2008/01/28 11:54	鈴木	配信予定承認	成功	バスケット#1
2008/01/28 11:53	鈴木	管理チーム変更	成功	チームID=2008, チーム名=テストチーム
2008/01/28 11:53	鈴木	配信先表示	成功	
2008/01/24 11:09	西山	配信先表示	成功	
2008/01/24 11:03	西山	公開時バスケット実施	成功	バスケットID=5, バスケット名=200801241103, 公開時タイプ=1, 公開時日=2008/1/24
2008/01/24 11:03	西山	配信予定承認	成功	バスケットID=4
2008/01/24 11:03	西山	配信予定承認	成功	バスケットID=4
2008/01/24 11:05	西山	配信先表示	成功	バスケットID=3
2008/01/24 11:04	西山	配信予定承認	成功	バスケットID=3
2008/01/24 11:04	西山	配信予定承認	成功	バスケットID=3
2008/01/24 11:02	西山	配信予定ファイル登録	成功	バスケットID=3, ファイルタイプ=normal, ファイル名=index.html
2008/01/24 11:19	西山	プレビュー設定	成功	ドキュメントルート=6811/
2008/01/24 11:19	西山	管理チーム変更	成功	チームID=2008, チーム名=テストチーム
2008/01/24 11:11	西山	配信先表示	成功	
2008/01/23 12:41	KAMADA	公開時バスケット削除	成功	バスケットID=2
2008/01/23 12:41	KAMADA	公開時バスケット配信	成功	バスケットID=2
2008/01/23 12:41	KAMADA	公開時バスケット実施	成功	バスケットID=2, バスケット名=200801231239, 公開時タイプ=2, 公開時日=2008/1/23
2008/01/23 12:41	KAMADA	公開時バスケット修正	成功	バスケットID=2
2008/01/23 12:41	KAMADA	公開時バスケット一時保存	成功	バスケットID=2, バスケット名=200801231239, 公開時タイプ=2, 公開時日=2008/1/23

充実した
履歴管理機能

■操作履歴管理機能

・スタッフが行ったファイル更新・配信作業を記録します。

■監視ログ機能

・WEB SPIRALにアクセスしたIPアドレスや
スタッフのログイン・ログアウト情報を記録します。

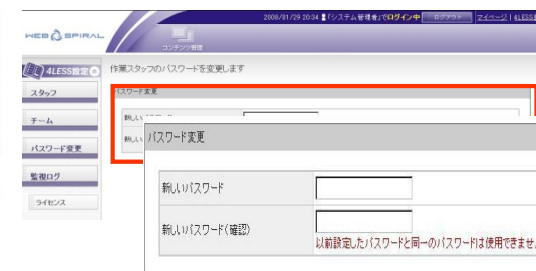
※製品の機能における、すべての操作項目に関して履歴が保持されるわけではありません。

★セキュリティオプション★

パスワードの定期的な変更を促すなど、セキュリティを高めます。



認証エラーを5回繰り返したのでアカウントは利用できなくなりました。管理者に連絡して下さい



導入メリット 3 ～公開情報管理編～



過去や未来のファイルを自動で管理、その日のサイトを一発再現！



- ・更新が多すぎて、過去の情報が整理できない！
- ・更新予定のページを事前に確認したい！
- ・以前にページに記載していた情報に関してお客様から問い合わせがきたので、そのページの内容を確認したい！
- ・更新時のリンク切れをカンタンにチェックしたい！

WEB SPIRAL

を導入すれば・・・



☆過去のファイルを履歴とともに自動で管理してくれるので、
すぐにデータを再現・確認できます。

☆WEB SPIRAL運用時におけるファイル更新の履歴保持、管理機能
を実装しているため、履歴管理が容易にできます。

☆未来日付の更新に関しても、配信予定を反映したページが
事前に確認できます。

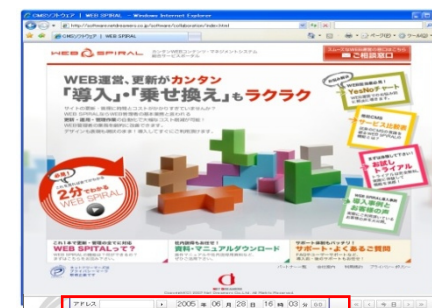
【タイムプレビュー機能】

現在・過去・公開予定のWEBサイトの公開状況を、分単位で完全に再現・確認することが可能！

⇒過去のキャンペーンページやコンテンツ管理がカンタンにできるため、今後のWEB戦略にも有効に活用ができます！

【ファイル履歴機能】

公開後・または公開予定として登録されたファイルを自動的に蓄積。更新の度に行っていたバックアップ作業の手間が省けます。情報公開後、過去ファイルの確認もカンタンにできます。また、それぞれのファイルの履歴ごとに、担当者やコメントなどを関連付けて管理できます。



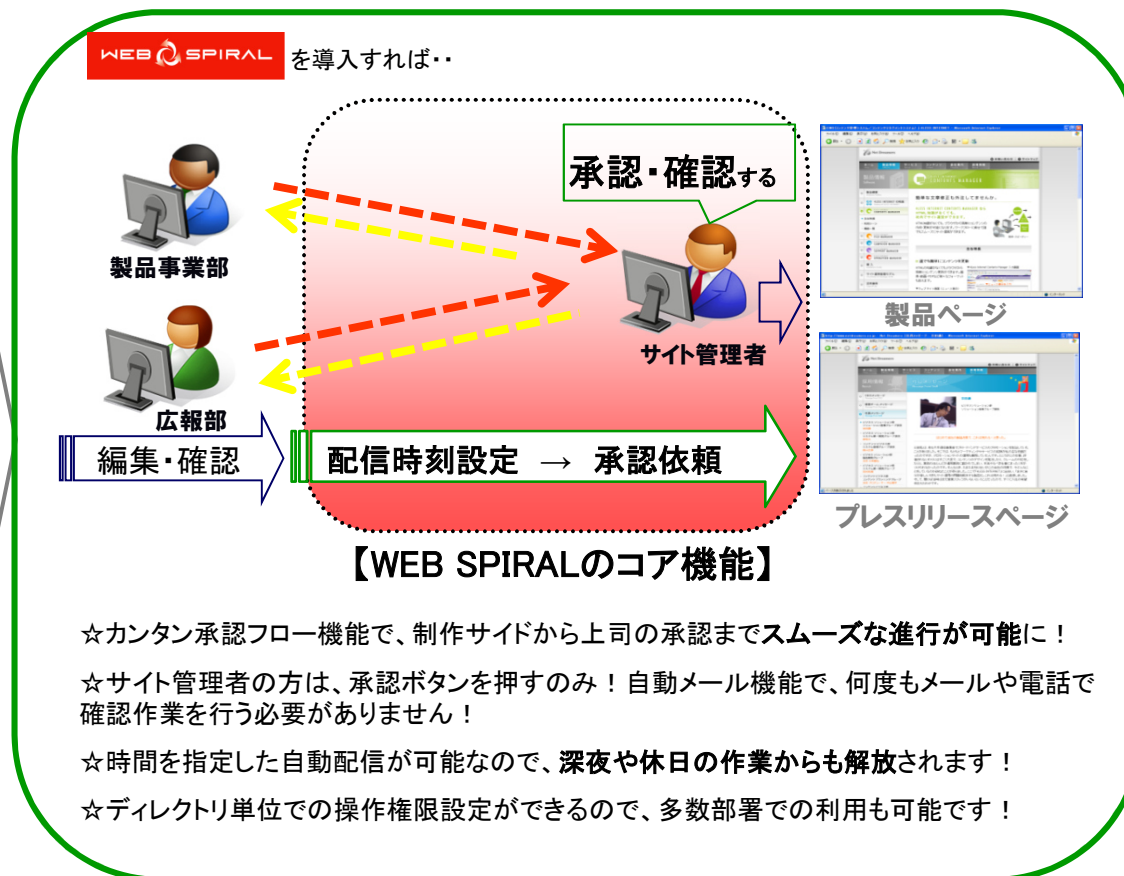
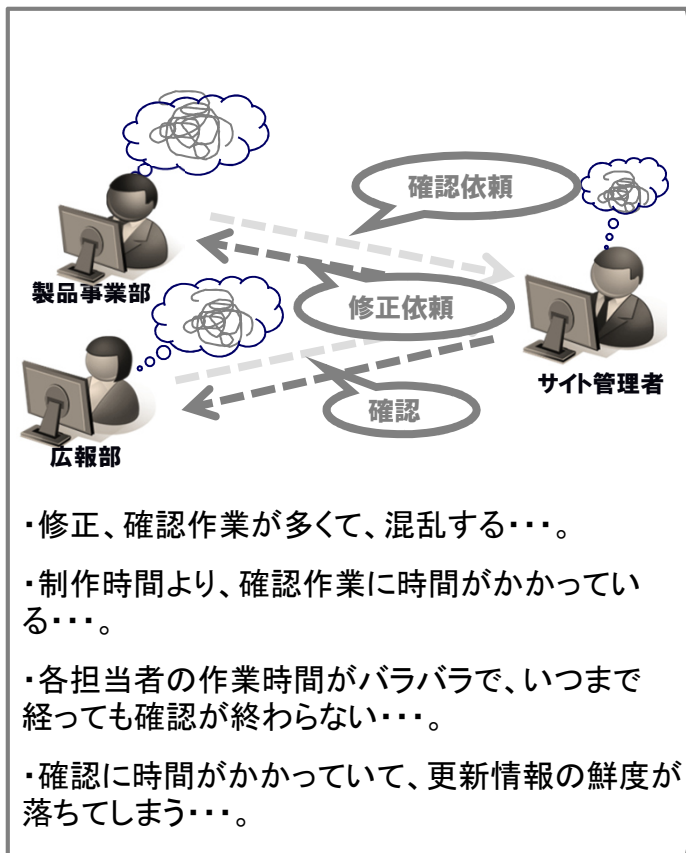
アドレス 2005年06月28日16時03分

アクセスログ解析ソフトと合わせて活用すると、サイト来訪者の増減時のWEBページがすぐに確認できます！



導入メリット 4 ～承認・公開フロー編～

💡 確認カンタン、承認ラクラク！時間通りに自動公開！



配信日時

☐ 承認時即時
☒ 日時指定配信

2007 年 1 月 1 日 0 時 0 分

【日時指定配信機能】

指定した日時で自動配信ができるため、WEBページを公開する時間を自由にスケジューリングすることが可能！
サイト上からファイルを消去する日時も指定できるため、非効率な深夜残業や休日出勤をする必要もなく、人件費のコスト削減につながります。

【配信予定作成機能】

更新したい画像やWEBページの複数ファイルを“バスケット”という単位で登録できます。バスケット単位で複数のファイルをまとめて配信することができるため、ファイルのアップロード漏れを防ぎます。配信バスケットへの登録は、ステージエリア（確認用エリア）から、もしくはローカルからのどちらかを選択することができます。

導入事例 1 : イッツ・コミュニケーションズ様

導入前

- ・セキュリティやページ内容統一のため、各部署の更新はステージまで。その為、WEBマスターに負荷が一極集中し、迅速な更新ができない！

- ・メールでの依頼をしていたので、文面の指示通りに作業しても、アップ漏れが多々発生。

- ・本番にFTPする為だけに、年末年始・土日・休日・夜中の作業が発生。

- ・番組表の更新など2ヶ月で、1,200ファイル規模の更新を手作業でやっている。

- ・CMS導入を検討したが、カッチリ固められて作られたものが多く、使い勝手に疑問があった。

【運用スタイル】

- * 部署ごとにディレクトリを分け、部署ごとに更新していくスタイル。

- * 2ヶ月で1,200ファイル規模の更新頻度。

WEB SPIRAL

導入後

- ・各部署が直接ファイルを更新・公開でき、WEBマスターは「承認」するだけに！
膨大な更新業務から開放され、更新も迅速に！

**承認・公開機能により改善！
業務効率UP！！**

- ・日時指定で配信が行えるようになり、
土日・休日・夜間対応がほとんどなくなった。

**時限配信機能により、非効率な
残業などの無駄なコストを削減！**

- ・数日の導入作業とサイト無停止で導入完了！
WEBサーバ構成も従来と変更なし。

**WEB SPIRALならではの導入の
し易さで、導入コストを大幅ダウン！**

導入事例 2：日本ベリサイン様

導入前

・現場の複数部署からの細かい要望が多数。制作をして確認・修正などが非常に煩雑となり業務を圧迫。

・各部署制作のファイルチェックと修正、確認フローなどが煩雑で対応が遅くなる。

・WEBマスター部門は、修正作業のやりとりや本番へのアップ作業だけで手一杯の状態。



【運用スタイル】

＊WEBマスター部門で、制作・更新を一括で行う。

＊WEBマスター部門が制作したページは、必ず各部門の承認を得るフロー。

WEB SPIRAL

導入後

・サイトは何も変更せずに済み、本当にカンタンに導入できた！

HTMLでの作成・更新なので、サイトはそのまま、即導入可！

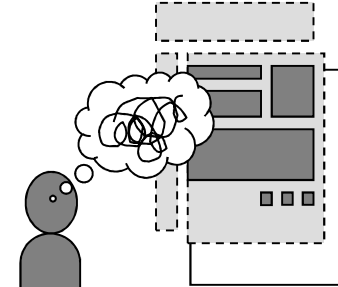
・「ベリサイン基準」を満たすセキュリティが実現できた！

厳密なパスワード管理システム、管理ログの細部設定、セッション維持・SSL通信などに対応！

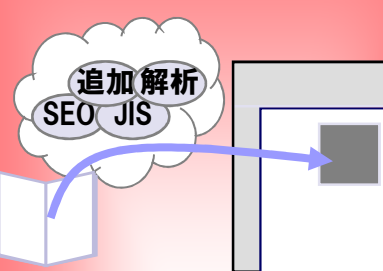
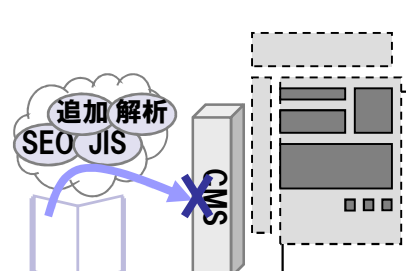
セキュリティオプションの併用により、ベリサイン様の要求する難易度の高いセキュリティ要件を満たすセキュリティが実現可能に。

WEB SPIRAL の優位性 ～デザイン面・運用面～

デザイン

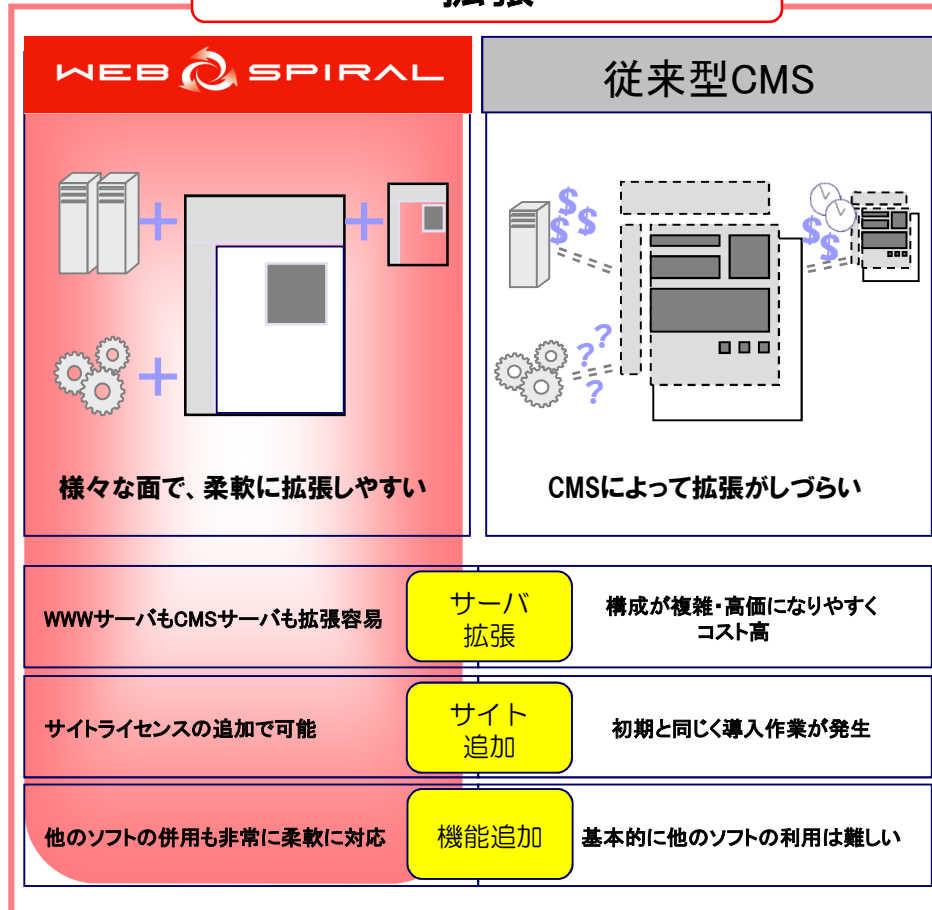
WEB SPIRAL	従来型CMS	
 どんなデザインでも自由を実現できる	 テンプレートにデザインが制約を受ける	
自由なレイアウトもテンプレートも双方可	レイアウト	テンプレートの仕様に沿って定型化
PDF,Flashなど自由に使用が可	各種ファイル	CMSによって制約が生じる
通常の制作者が制作可能	制作者	CMSを使いこなせる業者は限定される
デザインも業者も自由に選択	リニューアル	導入したCMSを使えるところに限定
ちょっとしたデザインの調整も、HTMLで可能	デザイン調整	運用開始後にデザイン変更がでると、思わぬコストがかかることが多い

運用

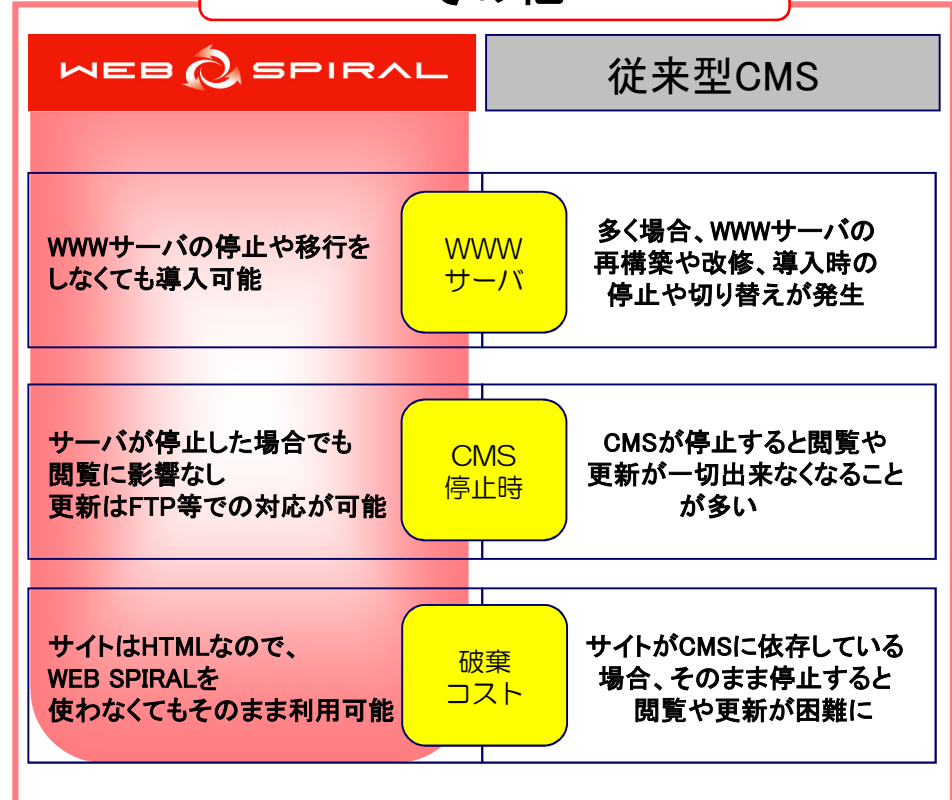
WEB SPIRAL	従来型CMS	
 SEOやJISなど、通常の手法で対応できる	 CMSが制約、対応を待つ必要も	
通常のHTMLと同じ手法を使える	SEO	CMSによって制約が生じる
通常の手法でできるうえに、支援機能有り	アクセシビリティ	CMSによって制約が生じる
通常のWWWのログがあるので制約なし	ログ解析	CMSによって制約が生じる
通常通り制作して公開できる	追加ページ	新規デザインページだと対応が面倒

WEB SPIRAL の優位性 ～拡張面・その他～

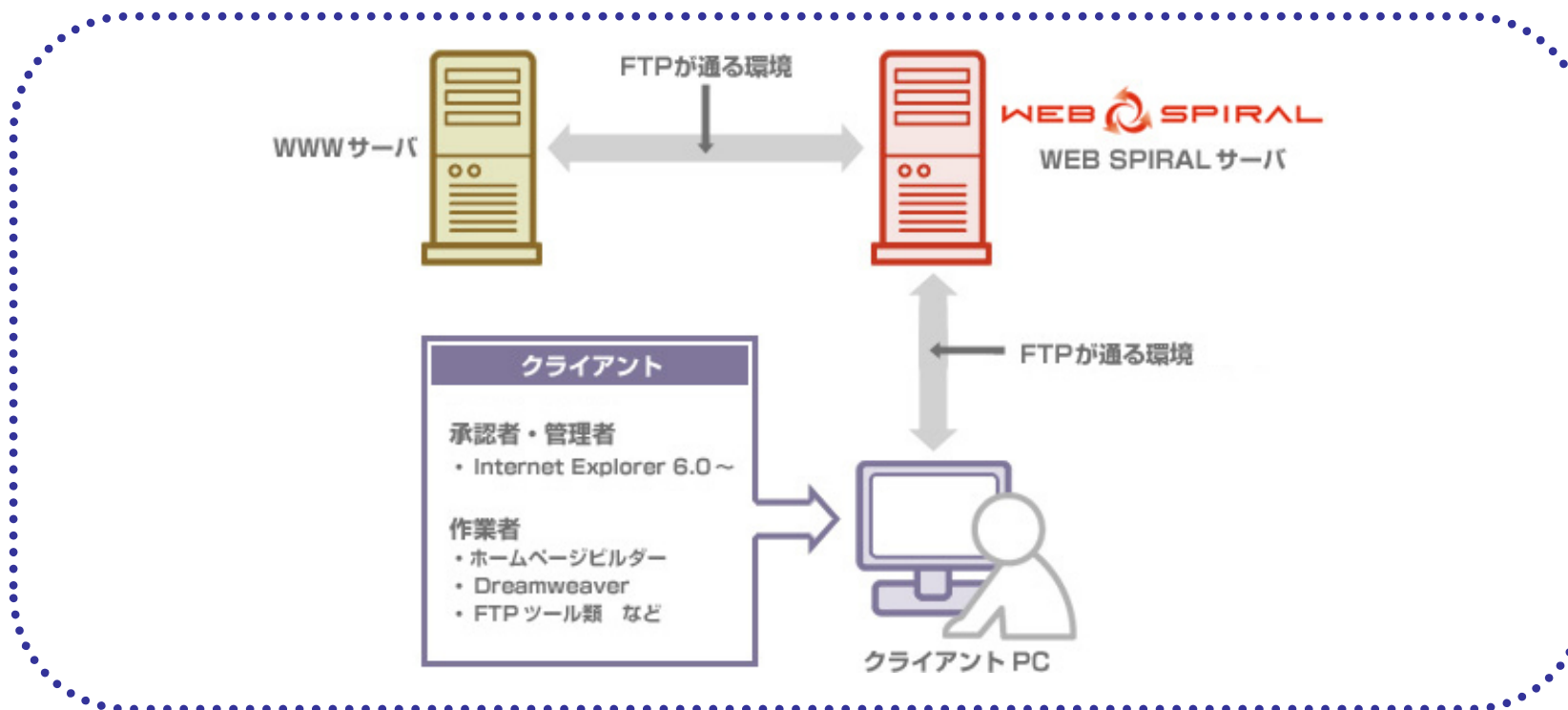
拡張



その他



システム要件



OS・ミドルウェア	
OS	Amazon Linux 2
WWW	Apache 2.4.x + PHP 8.1
DB	MySQL 5.6.x, 5.7.x, 8.0.x

※ 仮想環境 (VMWare) 対応

■ワークフロー管理

公開・承認	○	世代管理	○
指定時間公開・終了	○	ステージ管理	○
ワークフロー管理	○	作業役割・権限分担	○

■管理・運用者向け機能

サイト階層構造管理	○	別システムでのユーザー認証(LDAP)	○
アクセス解析機能 ※	△	リンク切れチェック	○
既存コンテンツの取り込み	○	操作履歴	○

■ウェブサイトで実現する機能

静的ファイル更新	○	動的コンテンツ出力	×
サイト内検索	×	ケータイ対応	△
RSS出力	×	ブログ	△
ユーザーアンケート	×	利用ユーザー情報	△

※ 他社解析ソフトの併用により可能

製品・サービスについてご不明な点などありましたら、
お気軽にお問い合わせください。

株式会社ネットドリーマーズ
法人サービス事業ユニット
E-mail : houjin@netdreamers.co.jp